

第27回 分子生物学セミナー

オルガネラから発信されるシグナル による生体の機能制御

宮崎大学医学部機能生化学

教授 西頭 英起 先生

日時: 2019年6月20日(木) 18:00 ~ 19:00

場所: 医修館5階セミナー室

真核細胞には、リン脂質二重膜で囲まれた様々な機能領域“オルガネラ”が存在し、それらが独自の機能を担うと同時に、オルガネラ間クロストークが細胞さらには個体機能に重要な役割を担う。私達が主に研究対象とする小胞体は、細胞が産生する全タンパク質の約1/3を合成する場であるとともに、脂質合成、カルシウム貯蔵など様々な機能を有する。現在までに、多くの日本人を含む研究者の貢献により、その品質管理機構に関する詳細な分子メカニズムが明らかにされてきた。また最近では、ミトコンドリアやペルオキシソーム、脂肪滴など、他のオルガネラとの連携が注目されている。本セミナーでは、小胞体の品質管理機構、そこから発信されるシグナルによる他のオルガネラ制御とその生理的意義、さらにはその破綻による疾患との関連について、私達の最近の知見を混じえて紹介したい。

連絡先: 医化学講座 中井 彰(2214)